

しせいかい

Shiseikai

新年号

vol.92
2020.1



Contents

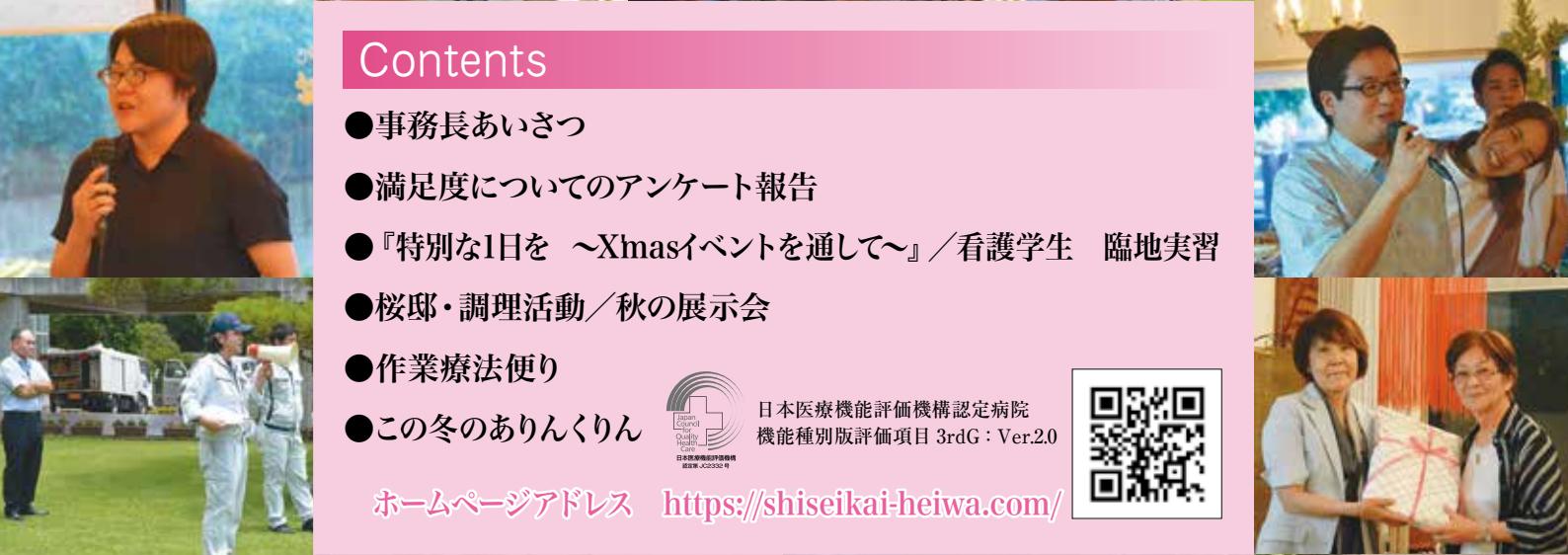
- 事務長あいさつ
- 満足度についてのアンケート報告
- 『特別な1日を ~Xmasイベントを通して~』／看護学生 臨地実習
- 桜邸・調理活動／秋の展示会
- 作業療法便り
- この冬のありんくりん



日本医療機能評価機構認定病院
機能種別版評価項目 3rdG : Ver.2.0



ホームページアドレス <https://shiseikai-heiwa.com/>



二〇二〇年

新しい年に寄せて

医療法人社団志誠会 事務長 島袋 清徳

令和2年の新年を迎えるにあたり皆様に謹んでお喜びを申し上げます。

地域の皆様、あけましておめでとうございます。平和病院は今年で33回目の新年を迎えることができました。これもひとえに地域の皆様のご支援のお蔭であり、心より感謝を申し上げます。

さて、昨年は、新しい天皇が即位され元号が令和に変わりました。おめでたい話題がありました。一方一昨年に続いて台風や洪水などによる自然災害が発生し、多くの人々が被災された年でもありました。被災された皆様に心からお見舞いを申し上げます。

そして沖縄県民としては、首里城の火災による崩壊がありました。首里城が燃えている映像をみて悲しさと喪失感と言葉では言い表せない感情が込み上げてきました。当たり前にある首里城がいかに大切で

あつたことに気づかされた瞬間でもありました。

明るい話題もありました。ラクビーのワールドカップが日本で開催されベスト8に入り、日本中が熱狂し、その快挙を称えました。今年は、東京オリンピックが開催されます。日本中に勇気と感動をたくさん与え、希望に満ちた明るい年になることを期待します。

平和病院は、昨年2月に日本医療機能評価機構による訪問審査を受審し、初回認定（平成13年）から三度目の認定病院として認められました。認定病院とは、「患者さんの視点に立つて良質な医療を提供するために必要な組織体制」「実際に医療を提供するプロセス」「病院全体の管理・運営体制」など約90項目あるきびしい審査をクリアし専門病院として評価された病院を言います。

又、陽光館（老健）は、理学療法士・作業療法士などのリハビリ職を増やし、リハ

ビリの質の向上を図り、在宅復帰・在宅支援の強化に努めて参りました。

志誠会はこれからも医療や介護を通して地域に貢献できるよう努力したいと考えています。本年も変わらぬご理解・ご協力をお願い申し上げます。

新年が皆様にとりまして希望に満ちた明るい年になりますことを祈念しまして、念頭のご挨拶といたします。



満足度についてのアンケート報告

—より良い医療サービスの向上にむけて—

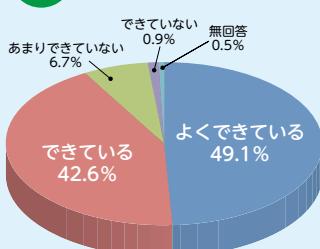
アンケート調査期間／令和元年11月1日～11月30日

回答者／外来・デイケア：507名 入院：158名（ご家族含む）

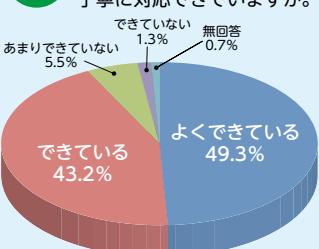
平和病院サービス向上委員会では、サービス向上を目的に療養者・ご家族を対象にアンケート調査を実施させていただきました。現在、皆様に満足して頂ける医療サービスが提供できているかを評価するために「職員の接遇」と「病院環境」についてご回答いただきました。今回の調査結果を今後のサービス向上の取り組みの参考にさせていただきたいと考えています。

■職員の接遇に関するアンケート結果（全体集計アンケート）

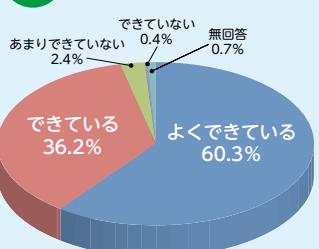
問1. 職員は笑顔で挨拶し、話しかけやすいですか。



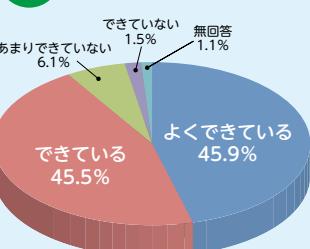
問2. 職員は敬語を使い、患者さんやご家族のお話に対して丁寧に対応できていますか。



問3. 職員の身だしなみは清潔に整っていますか。

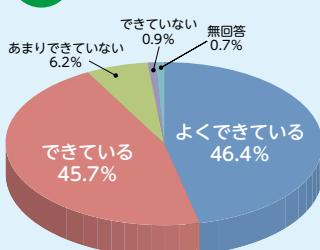


問4. 「気配り」ができますか。

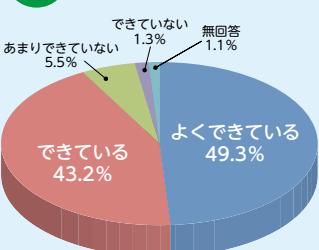


■病院の環境に関するアンケート結果（全体集計アンケート）

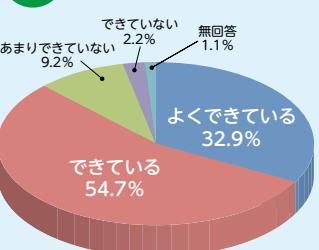
問5. 院内の清掃は行き届いていますか。



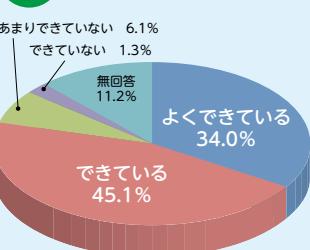
問6. 室温は快適ですか。



問7. 案内表示はわかりやすいですか。



問8. 駐車場は利用しやすいですか。



皆様からのご意見・ご要望（一部抜粋）

- ・待ち時間については早ければ早いほどいいです。
- ・夏は待合室がクーラーで冷えすぎることがあります。
- ・病棟のカーテンの臭いが気になります。
- ・駐車場が広くなり利用しやすくなりました。
- ・いつも丁寧な対応ありがとうございます。満足しています。

全体の結果をみると職員の「接遇」については大半が「よくできている」「できている」の評価で占めていますが、個別にみると入院されている患者さんからは「あまりできていない」割合が外来と比較すると増えています。

これは平成30年7月に実施したアンケートでも同じような結果が表れています。

入院されている療養者は職員と接する時間が多く、身近に感じ、慣れが生じたことで言葉遣いや態度が疎かになっていることが考えられ、今後はさらなる職員教育、職場環境作りを実践していく所存です。

「病院環境」においては、皆さんから頂いたご意見を参考に見直しを検討しております。安心して治療に専念していただけるよう、今後もより良い医療サービスの向上に努めてまいります。今回のアンケートにご協力いただいた多くの皆様に感謝申し上げます。

『特別な1日を～X'masイベントを通して～』

去った12月14日に、入院患者さんに向けたクリスマスイベントが開催されました。

メインのbingo大会・カラオケ大会の他に、アロマハンドマッサージ・ネイルアート・ストラップアウト・卓球大会などの様々なブースが開かれ、模擬店では手作り味噌汁やクファジューシーがふるまわれました。

入院期間が長い患者さんほど社会との関わりは少なくなり、刺激のない生活が続くことで興味・関心や意欲の低下に繋がっていきます。作業療法課では、クリスマスの雰囲気を楽しみながら1年を振り返り、特別な時間を共に感じてほしい！という気持ちを込めて毎年イベントを開催しています。気合を入れてドレスアップしている患者さんや、「楽しかったよ！」「またやりたい！」など満足気な笑顔が印象に残った1日でした。



ドレスアップしたスペース



模擬店も盛況



メイン会場の熱気！

看護学生 臨地実習

平和病院では県内外の看護学生を対象に臨地実習、見学実習を行っています。

見学実習の目的としては、施設見学を通して、精神科医療における治療的環境について理解する。としています。臨地実習の前準備として治療環境を学びスムーズに臨地実習へ臨めるようにしています。

臨地実習の目的は、「精神の健康に問題を持つ人を心理的・社会的・身体的に統合された存在として理解を深め、健康障害に応じた援助の為の知識、技術、態度を学ぶ」としています。

臨地実習では各病棟に学生を配置し学生一人に対して患者一人を受け持ち精神科看護の実際を通し患者理解、精神保健福祉チームを理解するように取り組んでいます。

学生は実習当初、戸惑いがあり、患者さんとコミュニケーションを取るのに苦戦します。患者さんにどのような治療が必要か声かけや態度を学んでいくうちに、患者さんの優しさに触れ、疾患にとらわれず患者さんを心理的・社会的・身体的に統合された存在として理解を深めています。

今後も患者さんや家族の理解を得ながら看護師として活躍していく看護学生を指導し立派な看護師として巣立つように支援していきたいと考えます。



桜邸・調理活動

自立訓練事業所しせいかい・桜邸では「生活の知恵」という活動の中で、少人数グループでの調理を定期的に行ってています。

退所後の生活のために自炊は大きな課題です。桜邸では月1回、メニュー決めや材料の購入、調理の段取りなどメンバーの皆さん主体で行い、ちゃんぶるーやナーベーラーなどのおかずを作っています。

桜邸では他にも男性メンバーを対象にした調理活動も行っており「火を使わない、包丁を使わない、簡単調理」をテーマにしている活動もあるので、またの機会でご紹介します。



秋の展示会

恒例行事となりました「陽光館 秋の作品展」が今回も11月に陽光館1階ロビーにて開催されました。

今年は、年号が平成から令和に変わり関連した作品が注目を浴びるなど大変に賑わっておりました。

出展された作品全てが、志向を凝らした素晴らしい物となっており出展者皆様の意気込みを感じられました。

今年から陽光館では新しく作業療法士が動員され認知症専門棟合作の大型作品は作品展を賑わせてくれました。

次回の作品展に出展する作品制作にも取り組んでいるとの事でしたので、来年の展示会も期待してして頂きたいと思います。

2020年も開催を予定しております。



鉛筆を削った削りかすでドレスを表現します。



紙を丸めて1つずつ貼り付けて作品を作ります。



～得意分野で意欲UP!～

作業療法便りを担当します、新里将悟と言います。宜しくお願ひします。今年最初の報告は、新しい取り組みの『木工（木工作業）』についてです。



作業療法士：新里 将悟

今回木工に誘ったお二人（仮にAさん・Bさんとします）は、普段の作業療法中は自分から言葉を発することがなく、一人で読書などしながら過ごしている、どちらかというと活気がない印象を受ける方たちでした。

お二人に制作を依頼したのは、手のリハビリで使用するペグボードという器具です。木工は、自分の為ではなく誰かの生活を豊かにする為に何かを一生懸命作成する（愛他的体験といいます）という事で自然とモチベーションが高まるという特徴あります。それが好きだったり得意分野であればなおさらです。



私自身は木工作業は初めてだったので手探り状態。いろいろ試行錯誤しながら進めていきますが、経験のあるお二人は、工程の立て方も、道具の使い方も完璧で私が介入する必要が無いほどでした。作業中には「どうやって長さをそろえる？」「ペーパー（紙やすり）はもっと荒いのでも大丈夫！」「塗装はどうする？」と自然に会話も生まれ、協力して作業に取り掛かっていました。勿論出来は良く、見栄えも良い作品に仕上りました。

また、その日の作業が終わるときには、「明日は木をカットしてヤスリかけて、そうなると塗装は明後日か」という打ち合わせもしていました。入院中は明日の予定を立てる必要のない生活を送ることも少なくありませんが、質の高い人生を送るには必要な思考です。それが作業ひとつで刺激され、見事に復活しました。

“自分らしさを取り戻す事”を目的に提供した作業でしたが、提供した自分が驚くほど効果的でした。その人が生きてきて心血を注いできた作業をリハビリに使う事が出来れば、失われた能力や活気がグングンと回復する特効薬になる事を肌で感じる事が出来ました。

今までの精神科リハビリは「スポーツを通して、交流が出来るように」「書き物をして集中力を高める」という間接的なアプローチが多く用いられており、効果は比較的マイルドでした。しかし、視点を変えて今回の様に得意分野の作業を提供するといったような直接的なアプローチも、うまく使う事が出来ればとても効果的な事が分かりました。これからもその人にあつたリハビリーションを柔軟に提供していきたいと思います。

この冬の

ありんくりん



令和元年度表彰

各機関において令和元年度 医療従事者表彰授与式が行われ、当法人の職員も長年にわたり施設の発展に貢献した功績が評価され表彰されました。

日本精神科病院協会から勤続30年勤務者として5名、沖縄県精神保健福祉協会から、「優良精神保健福祉事業関係者」に島袋 悟さん、勤続25年勤務者1名、沖縄県医師会から勤続20年勤務者2名、中部地区医師会から勤続10年勤務者9名が表彰されました。

今後も若手職員のお手本となるよう更なる活躍を期待しています。



地域交流余興ボランティア 「虹の会」による大正琴

令和1年12月23日(月)、陽光館1階ロビーにて余興ボランティア「虹の会」による大正琴の演奏会が開催されました。

「十九の春」などの親しみのある曲以外に今回はクリスマスが近いとのことで特に「ジングルベル」などの演奏も行われ、会場を大いに盛り上げてくれました。



院内成人式

1月18日に院内成人式が行われ今年は2名のスタッフが成人式を迎えるました。志誠会スタッフみんなで祝福し緊張した様子でしたが忘れない日になったと思います。

「これまで支えてくれた両親・祖父母に感謝し、職場でも先輩方の支えがありこれまで勤めてこれたことに感謝します。今後は、周りの先輩方を見習いながら資格を取得し、感謝の心を忘れず頑張りたいと思います」と決意を述べました。お二人の今後に期待したいです。



設立理念

- 当院は新しい精神医療を行うことを目的とする
- 精神障害者及びその家族の立場に立ち可能な限り物心両面から援助を行う
- 作業療法、レクリエーション等を再検討し真に社会復帰に結びつく療法を確立する
- 地域精神医療を行う
- 精神医学、精神医療の発展に結びつく研究を行う
- 病院運営にあたっては一般企業並みの経営を行い医療は最新かつ高度なものとする

患者憲章

- 平和病院は、設立理念に則り、医療の中心は患者様のためにあることを深く認識し、一人ひとりの患者様に次のような権利と責務があることを宣言します。
- あなた様には尊厳とプライバシーの保護を受ける権利があります
 - あなた様には最良な医療を平等に受ける権利があります
 - あなた様には知る権利があります
 - あなた様には自己決定する権利があります
 - あなた様には責務があります

基本方針

当院は、自然環境を活かし、アメニティーの充実を図ると共にチーム医療における質の高い医療を追求する。また、医療・保健・福祉における連携および患者様の人権を尊重し、患者様並びに家族との相互理解を深め、地域のニーズにあった信頼される医療を提供する。



精神科・心療内科

平和病院

病床数：212床（内 指定病床17床）

□ 精神科救急入院病棟（スーパー救急） □ 精神療養病棟 □ 精神科訪問看護 □ 精神科デイ・ケア
受付/午前8:30～11:00 午後1:00～3:00 木・日・祝祭日は休診
電話:098-973-2000 住所:うるま市字上江洲665番地
□ 相談支援事業所しせいかい（指定特定相談支援事業）



介護老人保健施設

陽光館

入所定員：140床（認知症専門棟40床）

□ 介護老人保健施設陽光館入所 □ 短期入所療養施設陽光館 □ デイケアセンター陽光館 電話:974-4000
□ ホームヘルプサービスセンター陽光館 □ 居宅介護支援事業所陽光館 電話:974-8000
受付/午前8:30～12:00 午後1:00～5:00 木・日・祝祭日は休館
住所:うるま市字上江洲661番地
□ 認知症グループホームあおば邸 電話:974-9770 住所:うるま市字上江洲708-1
□ うるま市地域包括支援センター具志川ひがし 電話:974-4001 住所:うるま市宮里265-4



医療法人社団志誠会

障がい福祉サービス事業所

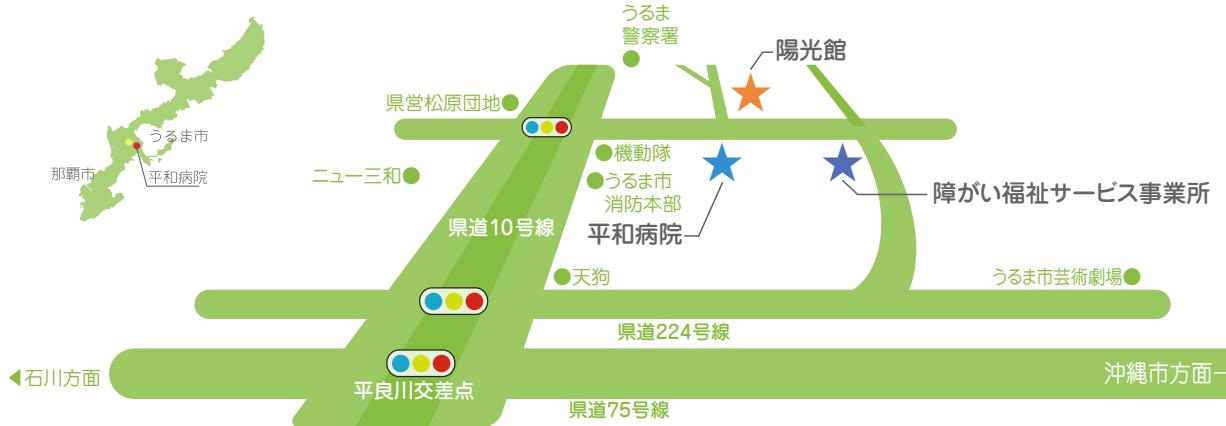
□ グループホームしせいかい（外部サービス利用型共同生活援助・短期入所）電話:974-6000
□ 自立訓練事業所しせいかい（宿泊型自立訓練・生活訓練・短期入所）電話:974-6100
□ 就労訓練工場しせいかい（就労継続支援B型）電話:973-0030

職員募集!!私たちと一緒に働きませんか?

志誠会では「正・准看護師、看護補助者、介護、生活支援員、調理員、清掃員」を募集しています。
その他職種も募集していますので、興味のある方はお問い合わせ下さい。

098-973-9590（平和病院 管理部）

各施設へのアクセス



編集後記

本年は、平成の世から令和への世に変わり初めの新春を迎える事が出来ましたことを、謹んでお慶び申し上げます。
昨年の暮れには、沖縄の象徴ともいえる首里城の炎上のニュースが世界を駆け巡りました。

戦後、守礼門が再建されたのを皮切りに再建工事が行われ約30年にわたる復元工事が完了した矢先の出来事で心を痛めた事を鮮明に覚えております。ですが、首里城の炎上から幾月もたたずに首里城再建を願う寄付金は数億円となり多くの方々が再建を望み動き出している事に心打たれました。

令和と共に再び首里城が復元されて行く姿を、今後はみていきたいと思います。

最後に、私事ですが令和へと年号が切り替わると同時に中途採用されました事務課の波平と申します。この度、広報誌編集の任を与えられ地域の皆様により良いニュースをお届けし貢献できるよう令和と共に頑張っていきますので、どうぞよろしくお願い致します。

(波平 靖)

●ご意見・ご感想は右記までお寄せ下さい。ホームページアドレス <http://shiseikai-heiwa.com/>